

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		公共施設等マネジメント事業費[公の施設の管理運営のあり方検討事業]								
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	事業番号	10		
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課 公共施設等マネジメント 係			課長名		遠藤和夫				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 2			
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現						総合計画書(ページ)	122			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	①指定管理者制度導入移行計画において、指定管理者制度導入を検討する施設 ②指定管理者制度を導入している施設				①指定管理者制度導入を検討する施設のうち導入していない公の施設の数：施設 ②指定管理者制度を導入している施設の数：施設					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	①指定管理者制度が導入される。 ②施設が適正に管理運営されている。				①民間活力導入を検討する施設のうち導入された公の施設の数：施設 ②指定管理者制度を導入している施設で評価が行われた施設：施設					
指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	①公の施設の管理運営のあり方検討委員会の開催 ②指定管理者の事業内容評価を行うための指定管理者選定委員会の開催 ③指定期間満了による次期指定管理者を選定するための指定管理者選定委員会の開催				①公の施設の管理運営のあり方検討委員会の開催回数：回 ②指定管理者選定委員会(事業内容評価)の開催回数：回 ③指定管理者選定委員会の開催回数：回					
	対象指標		①の数値	施設	①4 ②5	①4 ②5	①4 ②5			
	成果指標		②の数値	施設	①0 ②5	①0 ②5	①0 ②5			
目 標		②の目標値	施設	①4 ②5	①4 ②5	①4 ②5				
		目標値設定の考え方								
		①公の施設において指定管理者制度の導入が進むこと。②指定管理者制度が導入されているすべての公の施設で評価が行われること。								
活動指標		③の数値	回	①0 ②2 ③4	①0 ②1 ③4	①0 ②1 ③0				
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	0	0	0				
		特定財源	円	0	0	0				
		(うち受益者負担)	円	0	0	0				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3				
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0				
		職員人件費(再任用以外)	円	2,473,200	2,493,000	2,514,000				
職員人件費(再任用)	円	0	0	0						
事業費+人件費		円	2,473,200	2,493,000	2,514,000					
4 環境変化等	(1) 開始年度		18 年度							
	(2) 環境の変化		公の施設の管理運営のあり方検討委員会の設置後、平成18年度に、在宅サービスセンター(2か所)、高齢者ほっと支援センター(1か所)に指定管理者制度を導入。平成21年度は市民会館、平成22年度は体育施設等【市民体育館、市民プール、上仲原公園野球場(陸上競技場含む)、上仲原公園テニスコート】に指定管理者制度を順次導入した。その後、指定管理者制度導入施設において、指定管理期間の更新時期にあわせて、次期指定管理者の選定を行っている。平成31年度に教育長より桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理導入可能であるとの報告を受け、主管課において指定管理者選定基準等検討部会において準備が開始された。令和2年度に子育て支援部より、やまとあけぼの学園及び子ども家庭支援センター等についての検討結果として『みのり福祉園跡地の利活用の調査・研究及び貴職所管施設における民間活力導入の検討について(報告)』が提出された。							

事業名称	公共施設等マネジメント事業費[公の施設の管理運営のあり方検討事業]		
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課	公共施設等マネジメント 係	課長名 遠藤和夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について						
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法：</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td> 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） </td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：						
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）						
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点						
7 課題	<p>(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）</p> <p>指定管理者制度導入について調査・研究を進めている各施設の所管部の進捗状況を確認すること。</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度等第2次移行計画に基づき、調査・研究を進めている各施設の所管部の進捗状況を確認。 主管課にて準備が進んでいる桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理者制度導入について、指定管理者候補者の選定が円滑に進められるように主管課と連携を図る。 <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <ul style="list-style-type: none"> 東大和市立桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理者制度導入に向けた募集や選定準備、手続きを主管課と連携しながら進める。 引き続き、指定管理者制度の導入について調査研究を進めている各施設の所管部の進捗状況を確認する。 						
8	<p>施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）</p> <p>施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)</p>						
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>指定管理者制度導入や施設のあり方について調査、研究を進めている所管部の進捗状況を確認し、必要に応じて検討委員会を開催し情報の共有を行う。 令和2年度に子育て支援部より報告を受けた内容について確認し、検討委員会を開催し情報共有及び方向性を決定していく。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>公の施設への指定管理者制度の導入に際しては、施設の目的を効果的に効率的に達成できるかどうかなど、様々な角度から情報収集をし、所管部と情報を共有しながら方向性を決定していく。</p>						